

# 集中講義

## 1 集中講義の概要

第6学年で開講される集中講義は、第1～5学年までに修得した基礎医学・臨床医学の知識を整理させるべく、臨床各科がそれぞれの領域で重要な症候・疾患を講義テーマとして選定し開講するものである。これによって、正しい医学知識を修得するとともに、主訴から治療に至る思考過程を訓練し問題解決能力・応用力に富んだ医師としての素地を培うことを目的とする。

## 2 金沢医科大学の到達目標（アウトカム）

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 生涯学習
- ③ 医学知識と技能
- ④ 患者中心・チーム医療とコミュニケーション能力
- ⑤ 地域医療・社会貢献・国際貢献
- ⑥ 科学的態度・探求心

## 3 ユニットの到達目標（アウトカム）

※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学の到達目標との関連を示す。

- ・ 基礎医学、臨床医学の知識を整理し、知識を定着させることができる (①②⑤⑥)
- ・ 正しい医学知識を習得し、主訴から治療にいたる思考過程を学ぶことができる (③)
- ・ 各領域の臨床的諸問題に対して初期計画（診断、治療、教育）を立案できる (③④)
- ・ 各領域の主要な症候・疾患における病態生理、組織学的・臨床的特徴、診断基準を説明できる (②③)
- ・ 各領域の主要な症候・疾患における必要な検査、治療、合併症、予後の要点を説明できる (③⑥)
- ・ 各領域において重要な症候・疾患を学ぶことで、問題解決能力・応用力に富んだ医師としての素地を培うことができる (①②⑤⑥)

## 3 学習方略

前期は全体講義を講義形式とし、後期は学生主体のグループ学習期間とする。授業計画については別に示す。

## 4 予習内容

別に示された授業計画に基づき、各講座に関連する内容及び略語を含む専門用語を再度確認してお

くこと。

各疾患の病態生理、診断、治療についての知識を整理しておく。

【自己学習（準備学習）に必要な時間】1 時限あたり 予習：30 分、復習：30 分

## 4 評 價

集中講義の成績評価は、標準試験成績とする。

## 5 教 育 担 当 者

各科担当教員

令和5年度第6学年集中講義時間数（専門教育科目）

科目名	授業時間数	
	前期	後期
集中講義	120	